

◆ 調査結果のまとめ 【1】商品の受容性

調査課題	調査から確認できたこと	今後の検討課題
1. 各商品はどのように評価されるか受容性はどの程度あるか 【商品完成度】	<p>(1)まつも佃煮 ぜひ買いたい2人、まあ買いたい3人</p> <ul style="list-style-type: none"> 味、食感、香り、明日葉の存在感が評価された 一方、見た目がよくない、歯ごたえが足りない、明日葉の匂いや味が強い、明日葉の健康情報がないと購買意欲がわかない、という意見もみられた 素材としてシジミ、エビ、子持ち昆布、見た目や食感改善としてゴマ、鷹の爪などの期待がみられた <p>(2)小女子佃煮 ぜひ買いたい3人、まあ買いたい1人、どちらともいえない1人（高そう）</p> <ul style="list-style-type: none"> クセが消え食べやすい、歯ごたえ、高級感・華やかさ、Caが摂れることが評価された 一方、小魚感が残り明日葉のよさがとられる、という意見もみられた ゴマを加えてほしいという要望は小女子でもあげられている <p>(3)佃煮全体として、見た目改善（鷹の爪など赤いもの）、甘くない大人向けの辛い商品への期待があげられた</p> <p>(4)甘口キムチ まあ買いたい2人、どちらともいえない2人、あまり買いたくない1人</p> <ul style="list-style-type: none"> 明日葉のクセが残る、水っぽい、ツヤがない、という意見がみられた <p>(5)辛口キムチ ぜひ買いたい1人、まあ買いたい2人、どちらともいえない2人</p> <ul style="list-style-type: none"> 辛い・味が濃い、食べやすい、お酒に合うと評価され、食べ方イメージがわくと同時にアレンジ情報に対する期待感がいわれた 一方甘口同様、水っぽい、ツヤがない、甘さが欲しい（こくうまの味に慣れ）という意見もみられた <p>(6)キムチ全体として、明日葉の存在感の強さが言われ、「もっと細かく刻んでほしい」という要望があげられた</p>	<p>1. 佃煮の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ゴマを入れ、見た目・食感をよくする <p>2. 佃煮のバリエーション開発</p> <ul style="list-style-type: none"> 甘みを抑えた辛口商品 佃煮選択の基準となる「素材」バリエーション開発（好きな素材がないと買ってもらえない、目に入らない） <p>3. キムチの改善</p> <ul style="list-style-type: none"> 甘口で日本のキムチ味に近づけないか 水っぽさ、ツヤの改善 <p>4. 明日葉の魅力伝達</p> <ul style="list-style-type: none"> パッケージだけではスペースもなく、また細かいところまでは見てもらえないため（次ページ）美容・健康関心、環境関心が高い層に向けた、コミュニケーション・販促活動が必要 <p>5. 容量・価格検討</p> <ul style="list-style-type: none"> 小容量低価格など左記の購入意向価格に合わせた価格の実現
2. 明日葉商品の特徴（社会性、健康・美容）はどのように評価されるか 【コンセプト・訴求ポイント】	<p>(1)明日葉の認知はある程度みられ、健康に良いことも知られているが具体的な効果は伝わっていない</p> <p>(2)明日葉の魅力は</p> <ul style="list-style-type: none"> 食物繊維はほうれん草やケールのほぼ2倍、ほうれん草やケール以上にβカロチンが多く含まれている、カルコンには抗酸化作用やがんを抑える作用がある とくに購入食意向が強い人では「抗酸化作用やがんを抑える作用」の魅力度が高い <p>(3)特徴提示後の明日葉食意向は45%、グループインタビューでは9人（すでに明日葉の青汁を利用している人以外）に購入意向が確認された</p> <p>(4)東北地方の経済の活性化に貢献、森林保護支援に貢献の順で魅力度は高く、森林保護支援については「東北地方の森林保護支援に貢献」できることが期待されている</p> <p>(5)購入食意向は、明日葉生葉44%、佃煮21%、キムチ22%である</p> <p>(6)生葉、佃煮については60代の購入食意向が高い</p> <p>(7)強い購入意向を持つ層ではとくに、明日葉カルコンの「抗酸化・がん抑制作用」が魅力となっている</p> <p>(8)明日葉商品を受容する人は、収入が比較的高く、美容・健康行動に積極的、環境意識も高く積極的に行動している人である</p>	
5. 適正価格はいくらくらいか 【価格】	<p>(1)生葉 ひと束216円が可能。グループインタビューの結果からみると200円までに抑えるのが望ましいと考えられる</p> <p>(2)佃煮 100g333円が可能。グループインタビューの結果からみると50~60g198円が望ましいと考えられる</p> <p>(3)キムチ 100g307円が可能。グループインタビューの結果からみると1パック298円が望ましいと考えられる</p>	

◆ 調査結果のまとめ 【2】選択基準とパッケージ

調査課題	調査から確認できたこと	今後の検討課題
3. 当該商品カテゴリー(明日葉生鮮・佃煮・キムチ)はどの程度、どのように選択、購入されているか 【市場実態・選択基準】	<p>(1)葉物野菜の選択基準は「鮮度」「価格」「安全性」「味のよさ」「季節感」である (2)葉物野菜の選択基準に対する判断基準（シグナル基準）は <ul style="list-style-type: none"> ・鮮度は「葉の色」「茎の部分の状態」「根の部分の状態」 ・安全性は「生産国」「生産者・生産場所」 ・味は「葉の色」「葉の厚さ」 ・季節感も「葉の色」 (3)グループインタビューでは、「価格」が非常に重要視されていること、小さい子供がいる家庭では「産地」も気にされていることが確認された (4)佃煮の選択基準は「味のよさ」「価格」「日持ち」「安全性」「保存のしやすさ」「季節感」である (5)佃煮の選択基準に対する判断基準（シグナル基準）は <ul style="list-style-type: none"> ・味のよさは「使われている素材」を中心に「色や見た目」「使われている素材の組み合わせ」「使われている素材の産地」「試食・食経験」 ・日持ちは「使われている素材」「保存料やその利用の有無」「色や見た目」「容器・パッケージの商品特徴説明」 ・安全性は「生産国」を中心に「使われている素材の産地」「製造・加工場所」「生産者」「使われている素材」「メーカー・ブランド」「保存料やその利用の有無」 ・保存のしやすさは「容器・パッケージの形状」「容器・パッケージの素材」「使われている素材」「保存料やその利用の有無」 ・季節感は「使われている素材」に加え「色や見た目」「使われている素材の組み合わせ」「使われている素材の産地」「保存料やその利用の有無」 (6)グループインタビューでは、ふじっ子煮を中心にブランドの固定度が高く、他の商品は目に入っていない、もしくは、ある程度決まった好みの候補の中から素材で選んでいる様子が確認された (7)キムチの選択基準は「味のよさ」「価格」「安全性」「日持ち」「鮮度」である (8)キムチの選択基準に対する判断基準（シグナル基準）は <ul style="list-style-type: none"> ・味のよさは「使われている素材」を中心に「色や見た目」「試食・食経験」「使われている素材の組み合わせ」 ・安全性は「生産国」を中心に「使われている素材の産地」「製造・加工場所」「生産者」「使われている素材」「保存料やその利用の有無」「メーカー・ブランド」 ・日持ちは「容器・パッケージの商品特徴説明」「使われている素材」 ・鮮度は「使われている素材」「色や見た目」「使われている素材の産地」 (9)グループインタビューでは、キムチもこくうまなどを中心に概ね購入するブランドが決められており、たまに「美容成分」「高級感のあるパッケージ」「口コミ」などでいつもとは異なる商品が選択されている (10)佃煮もキムチも、物産展や土産物屋では、試食ができるため試し買いにつながる</p>	<p>□葉物野菜 : 週1回以上購入64% □佃煮 : 月1回以上購入27% □キムチ : 月1回以上購入34%</p> <p>6. 葉物野菜のパッケージ開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・葉、茎、根が確認できる ・産地・作り手の思いを伝える（ある程度の大きさが確保できるので、避けられないよう東北支援をきちんと伝達） <p>7. 佃煮・キムチ試食</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佃煮・キムチともブランド固定度が高く冒険度が低い味がわかることは重要なため試食機会の拡大が望まれる
4. どのようなパッケージが期待されるか 【パッケージデザイン・情報】	<p>(1)佃煮はブランド固定度が高く、きちんとパッケージは読まれていないが、使い勝手のよい「プラケース」、素材選択がしやすい「中身が見えるパッケージ」が期待された (2)キムチでは「高級・本格感」「特産品風」が期待された。具体的には下記があげられている <ul style="list-style-type: none"> ・文字が少ない、簡素なデザイン、「国産」表示、「特選」シール、金・黒色使用 </p>	<p>*デザイン案については次ページ</p>